

# デイケア通信

## 十一月号



### インフルエンザ「予防」こそ最大の薬

高熱やせきなどを主症状とするインフルエンザを根本的に治療する薬はありません。タミフルなどウイルスに効く薬はありますが治るわけではありません。

安静と適切な水分、栄養補給が基本。経口摂取が難しく、肺炎併発のリスクを考えると入院しなければならぬこともあります。

感染力が強く、回復期でも周囲の人との接触は慎重に。予防が何より重要で、インフルエンザワクチンの早めの接種が望まれます。

例年インフルエンザの予防接種は市区町村が助成制度を設けておりますが、新型コロナウイルス感染症により今年、東京都では新型コロナウイルスとインフルエンザが同じ時期に流行する可能性を見据え、東京都在住の六十五歳以上のインフルエンザ予防接種実費負担分（二五〇〇円）を上限に補助、さらに東京都が補助するにより事実上無料（西多摩地区）で受けられます。

是非、この機会に予防接種をお勧めいたします。

詳しくは、かかりつけの医療機関にお問い合わせ下さい。

### 紅葉狩りの語源・由来

日本には四季があり、その季節にしか楽しむことのできない、貴重なものもたくさんあります。『紅葉狩り』もそのひとつです。紅葉狩りは何も狩らないのになぜ狩り？と聞かれるか。どうやら「狩り」の成り立ちにその秘密があるようです。

「狩り」という言葉は、元々食料にするための獣を捕らえるという意味でした。しかし、時代が進むにつれて獣だけでなく野鳥や小動物、更には果物を採るといった意味でも、「狩り」という言葉を使うようになったのです。そして更に、実際に採るだけでなく、花や草木を眺めたり、愛でることを「狩り」と呼ぶようになったと言われています。

なぜこのように「鑑賞する」という意味が加わったのかは諸説ありますが、平安時代の貴族たちの鑑賞方法に由来するという説が有力です。昔は木の枝を折っていた平安時代の貴族たちは紅葉などを鑑賞する際、実際に木の枝を折り、紅葉した葉を手にとって鑑賞していました。このように実際に手にとっていたことから「狩り」という言葉が使われるようになったと言われています。

**臨時利用・振替利用 随時受付中！**

デイケア利用時にお休みした場合、他の曜日に振替利用ができます。また、ご家族様のご都合で、急に利用したい時などは、臨時利用もできます。詳しくはオキドキに連絡下さい（TEL 〇四二―五九六―〇一一）

## 11月主な予定

- 2日(月)～ 6日(金)  
体重測定
- 11日(水) 麵食いめぐり
- 16日(月) ご当地グルメ
- 20日(金) お楽しみ献立
- 24日(火) 季節の和菓子
- 26日(木) セレクト食



### 11月11日(水) 昼食に提供！



麵食いめぐり「醤油ラーメン」

写真はあくまでイメージです。提供するものとは異なりますのでご了承下さい